

# 1. 平成27年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社事業報告書

## 第 23 期

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

### 法人の全体的事項

当公社は、平成24年3月に千葉県から公益認定を受け、「公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社」として事業活動を行ってまいりました。

第23期は、文化施設及びスポーツ施設の特徴を活かした文化・スポーツ事業を行い、地域の文化及びスポーツの普及振興を図り、もって心豊かで明るい市民生活の形成に寄与する事業を実施し、船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター、船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者として、「お客様の満足度の向上をあらゆる活動の原点におく」という基本理念のもとに、より一層の「市民サービスの向上」に努めてまいりました。

### 事業概要

文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業

スポーツ事業及び船橋市から指定を受けたスポーツ施設の管理運営事業

### 事業内容

#### 【公益目的事業】

#### 1 文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業

##### (1) 船橋市民ギャラリー

##### ① 施設管理運営事業

船橋市民ギャラリー条例及び船橋市民ギャラリー条例施行規則に基づき、絵画、書道、写真等の展示その他の文化芸術振興のため、公益目的のために、施設及び設備の提供、また、施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数360日

区 分	利用日数	利用率
第 1 展 示 室	314 日	87.2%
第 2 展 示 室	326 日	90.6%
第 3 展 示 室	342 日	95.0%
第 4 展 示 室	340 日	94.4%
第 1 ホ ー ル	338 日	93.9%
第 2 ホ ー ル	345 日	95.8%

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
平面（油彩、水彩）	63 件	34,834 人
立体（彫刻）	2 件	610 人
工芸（陶芸、ガラス、手織り）	20 件	8,435 人
書	13 件	7,472 人
写真	33 件	20,215 人
その他（デザイン、合同展等）	23 件	33,687 人
計	154 件	105,253 人

※ 利用件数は、収益事業分を含む

② 自主事業及び船橋市・船橋市教育委員会との共催事業

ア イベント事業

(ア) 船橋市所蔵作品展

船橋市が所蔵している船橋市にゆかりのある芸術家などの所蔵作品を展示し、市民に鑑賞していただき、市民の財産を有効に活用し、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の醸成を図ることを目的とした展示会として実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
第7回船橋市所蔵作品展 「市指定文化財展」	平成28年1月12日 ～1月17日（全6日）	市民ギャラリー	424人

(イ) 第5回ふなばし現代アート展「アラカルト」

船橋市出身者をはじめとした若手芸術家達の日頃から磨き上げている美術作品を展示し、市民に鑑賞していただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的とした展示会として実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
第5回ふなばし 現代アート展「ア ラカルト」	平成27年8月11日 ～8月23日（全13日）	市民ギャラリー	601人

(ウ) 造形・工作教室

施設の有効活用策として、造形・工作教室の実施することにより、子供達の豊かな感性や創造性を育むことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	参加者数
スイーツデコで絵を描こう！	平成 27 年 8 月 22 日	市民ギャラリー	9 人

(2) 船橋市茶華道センター

① 施設管理運営事業

船橋市茶華道センター条例及び船橋市茶華道センター条例施行規則に基づき、茶道、華道その他の伝統文化の振興のため、公益目的のために、施設及び設備の提供、また、施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数 360 日

区 分	午前		午後		夜間	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
第 1 茶室	166 件	46.1%	149 件	41.4%	72 件	20.0%
第 2 茶室	210 件	58.3%	198 件	55.0%	68 件	18.9%
第 3 茶室	168 件	46.7%	151 件	41.9%	52 件	14.4%
第 1 和室	158 件	43.9%	169 件	46.9%	86 件	23.9%
第 2 和室	223 件	61.9%	235 件	65.3%	140 件	38.9%
第 3 和室	211 件	58.6%	237 件	65.8%	53 件	14.7%

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
茶会（稽古を含む。）	336 件	7,699 人
生け花	199 件	2,006 人
舞踊（詩吟、謡曲を含む。）	327 件	3,114 人
その他（会議等）	380 件	5,450 人
計	1,242 件	18,269 人

※ 利用件数は、収益事業分を含む

② 自主事業

ア イベント事業

(ア) 茶室開放日

市民が茶道や茶室の雰囲気を感じられるよう無料で見学していただき、同時に茶席体験をすることにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
茶室開放日	毎月第2金曜日 全12回	茶室	689人

(イ) スクエア寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
スクエア寄席	平成27年8月8日	和室	82人
	平成28年3月3日	和室	96人

イ 教室事業

(ア) 茶道の世界

日本の伝統文化である茶道を、初心者から経験者までを対象として、各流派の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法の習得を目指すことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
茶道の世界（表千家A）	土曜日（月2回 全20回）	茶室	259人
茶道の世界（表千家B）	火曜日（ 〃 〃 ）	〃	296人
茶道の世界（表千家夜間）	水曜日（ 〃 〃 ）	〃	194人
茶道の世界（裏千家A）	金曜日（ 〃 〃 ）	〃	316人
茶道の世界（裏千家B）	木曜日（ 〃 〃 ）	〃	280人
茶道の世界（宗徧流）	火曜日（ 〃 〃 ）	〃	190人

(イ) 華道の世界

日本の伝統文化である華道を、初心者から経験者までを対象として、四季折々の花材を使いながら華道の基礎から応用までの技術の習得を目指すことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
華道の世界（古流）	金曜日（月2回 全20回）	和室	242人
華道の世界（池坊）	金曜日（ 〃 〃 ）	〃	223人
華道の世界（小原流）	金曜日（ 〃 〃 ）	〃	230人
華道の世界（草月流）	月曜日（ 〃 〃 ）	〃	136人

(ウ) 外国人対象日本伝統文化体験教室

今年度より新たに外国人対象の茶道や華道の初歩的な所作や技能を身に付けながら、日本のおもてなしの心を身につけてもらうことを目指しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
日本伝統文化体験教室	平成 27 年 7 月 2 日～ 8 月 27 日 (茶道) 平成 27 年 9 月 10 日～11 月 5 日 (華道) 各 5 回ずつ (全 10 回)	茶室 和室	50 人

(エ) 子供茶道教室

小・中学生を対象に、日本の伝統文化である茶道を、初心者から経験者までの対象として、表千家・裏千家の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法の習得を目指すことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。また、今年度より 1 クラス増設し、表千家と裏千家を 1 クラスずつ開催いたしました。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供茶道教室	平成 27 年 6 月 20 日 ～平成 28 年 3 月 19 日 (各 10 回)	茶室	238 人

(オ) 子供舞踊教室

小学生を対象に、日本の伝統文化である日本舞踊を、初心者から経験者までを対象として、日本舞踊の基本動作・姿勢・礼儀作法・表現方法など実践的な技術の習得を目指すことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
日本舞踊子供教室	平成 27 年 6 月 6 日～10 月 11 日 (全 10 回)	和室	109 人

ウ その他事業

(ア) ハッピーサタデー事業

((エ) の子供茶道教室開催に併せた体験事業)

教室名	開催日	参加者数
子供茶道体験	平成 27 年 6 月 20 日 ～平成 28 年 3 月 19 日 (全 10 回)	12 人

(イ) 伝統文化教室の共催（地域の文化団体との共催）

教室名	開催日	参加者数
船橋生け花 子供教室	平成 27 年 7 月 4 日 ～平成 28 年 1 月 23 日（全 10 回）	50 人

(ウ) 月釜茶会の共催（船橋市茶道連盟との共催）

教室名	開催日	参加者数
月釜茶会	平成 27 年 4 月 19 日 ～平成 28 年 3 月 20 日（全 5 回）	1,586 人

2 スポーツ事業及び船橋市から指定を受けたスポーツ施設の管理運営事業

(1) 船橋市総合体育館（船橋アリーナ）

① 施設管理運営事業

船橋市総合体育館条例及び船橋市総合体育館条例施行規則に基づき、スポーツ及び文化の活動のため、公益目的のために、施設（駐車場を除く）及び設備の提供を行い、また船橋市総合体育館の維持管理業務基準に従い、施設の維持管理業務を実施しました。

利用状況 開館日数 350 日

区 分	利用件数	利用率
メインアリーナ	3,457 件	86.3%
サブアリーナ	1,587 件	92.2%
多 目 的 室	2,681 件	86.6%
弓 道 場	475 件	77.8%
リズムエクササイズ室	847 件	95.1%
大 会 議 室	1,241 件	63.9%
小 会 議 室	1,148 件	73.7%
和 室	775 件	50.0%
控 室	472 件	25.7%

※ 利用件数及び利用率は、収益事業分も含む

施設種別及び人数

区 分	専用利用者数	個人利用者数
メインアリーナ	139,132 人	
サブアリーナ	49,743 人	1,788 人
多 目 的 室	59,863 人	
弓 道 場	7,293 人	1,209 人
リズムエクササイズ室	14,537 人	
大 会 議 室	22,552 人	

区 分		専用利用者数	個人利用者数
小 会 議 室		7,982 人	
和 室		5,743 人	
控 室		5,692 人	
第 2 駐 車 場 芝 面		9,921 人	
展 示 ホ ー ル		10,500 人	
トレーニング室	時間単位		16,324 人
	1ヶ月単位		2,648 人
	回数券		48,679 人
体 力 測 定 室			2,344 人
卓 球 室			15,241 人
温 水 プ ー ル	時間単位		42,906 人
	1ヶ月単位		1,797 人
	回数券		20,414 人
浴 室			23,030 人
計		332,958 人	176,380 人

#### ア 大型映像装置の活用

メインアリーナに設置された大型映像装置について、利用団体の協力を得るとともに、Wリーグや千葉ジェッツホームゲームでの活用など、利用率の向上を図りました。

利用件数 33件（270時間）

## ② 自主事業

### ア イベント事業

#### (ア) こどもの日フェスタ及びスポーツフェスティバル

船橋アリーナを地域の拠点として、近隣の皆様に親しんでいただけるよう、また、日頃のご愛顧に感謝しながら、施設の無料開放や、スポーツチャレンジ、エアロビクス体験など、市民の心と体の健全な発達、健康増進の支援を目的として実施しました。

#### a こどもの日フェスタ

こどもの日に中学生以下の子供とその家族に施設の無料開放をし、各種イベントを実施しました。

開催日 平成27年5月5日（火・祝）  
 会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ他  
 参加者数 4,698人（延べ）

会 場	内 容	参加者数
メインアリーナ	バドミントン (200人) 卓球 (554人) ※卓球室利用を含む	754人
サブアリーナ	スポーツチャレンジ	854人
トレーニング室	トレーニング室の無料開放 ※リズムエクササイズ室レッスン含む	9人
温水プール	温水プールの無料開放	515人
弓道場	アーチェリー体験	71人
エントランスホール	子供エコ体験	673人
大会議室	子供科学体験	134人
コンコース等屋外	警察車両体験乗車	300人
	ミニS L試乗体験	883人
	起震車搭乗体験	439人
浴室	浴室の無料開放	66人

b スポーツフェスティバル

体育の日に施設の無料開放を実施しました。

開催日 平成27年10月12日 (月・祝)

会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ他

参加者数 9,982人 (延べ)

会 場	内 容	参加者数
メインアリーナ	バドミントン (216人) 卓球 (587人) ※卓球室利用含む	803人
サブアリーナ	ならだいスポーツクラブあまなつ体験会	368人
トレーニング室	トレーニング室の無料開放 ※体組成の無料測定含む	327人
リズムエクササイズ室	無料レッスン	160人
温水プール	温水プールの無料開放、泳力検定会	637人
弓道場	アーチェリー体験	36人
第一駐車場	フリーマーケット	2,761人
第二駐車場	はしご車試乗体験 (防火服試着体験含む)	108人
コンコース・施設各所	ふわふわ遊具、ミニS L試乗体験、起震車搭乗体験、警察車両体験乗車会、クイズラリー・スタンプラリー、野菜直売会	4,527人
浴室	浴室の無料開放	255人



(イ) Wリーグ (女子バスケットボール) 「JX-Eneos サンフラワーズ」 ホームゲーム招致開催

Wリーグの公式試合を招致し、高い水準のプレーを観戦していただくことにより、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

開催日 平成27年11月28日 (土)  
 会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ  
 入場者数 1,234人  
 その他 エスコートキッズの実施

実施日	対戦相手	入場者数	対戦結果	勝敗
平成27年11月28日	三菱電機	1,234人	85-74	○

(ウ) NBL (男子プロバスケットボール) 「千葉ジェッツ」  
 ホームゲームの開催

NBLの公式試合を開催し、高い水準のプレーを観戦していただくことにより、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

開催日 以下のとおり  
 会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ  
 入場者数 52,815人

No.	開催日	対戦相手	入場者数	対戦結果	勝敗
1	平成27年 5月2日	北海道	1,492人	64-79	●
2	平成27年 5月3日	つくば	4,762人	82-57	○
3	平成27年 10月10日	アイシン三河	4,813人	75-86	●
4	平成27年 10月11日	アイシン三河	4,415人	74-82	●
5	平成27年 11月14日	日立東京	3,813人	73-76	●
6	平成27年 11月15日	日立東京	4,380人	65-76	●
7	平成27年 12月12日	三菱電機名古屋	3,845人	77-81	●
8	平成27年 12月13日	三菱電機名古屋	4,132人	71-64	○
9	平成28年 2月20日	熊本	3,207人	71-62	○
10	平成28年 2月21日	熊本	3,699人	81-76	○
11	平成28年 3月12日	北海道	2,872人	85-59	○
12	平成28年 3月13日	北海道	3,707人	59-77	●
13	平成28年 3月26日	つくば	3,801人	77-76	○
14	平成28年 3月27日	つくば	3,877人	85-71	○

(エ) トップアスリート招致事業

トップアスリートを招いて、技術の向上やスポーツに取り組む姿勢など、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

事業名	開催日	参加者内訳	参加者数
北京五輪バレーボール 齋藤信治さん 櫻井由香さんによる バレーボール技術講習会	平成 27 年 11 月 7 日 (土)	小学生	49 人
		中学生	46 人
		大人	32 人

(オ) ワンコイン寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
ワンコイン寄席	平成 27 年 6 月 21 日 (日)	大会議室	170 人
	平成 27 年 12 月 20 日 (日)	大会議室	168 人

(カ) ロビーコンサート

船橋アリーナエントランスホールで弦楽器等の演奏会を行い、船橋アリーナを地域の拠点として、近隣の皆様に親しんでいただけるよう、また文化とスポーツの融合、高齢者への余暇文化の提供として、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

開催日 毎月第2火曜日

観覧者数 1, 334人

開催日	演奏内容	観覧者数
平成 27 年 4 月 14 日	マリンバ演奏	95 人
平成 27 年 5 月 12 日	ピアノ連弾	95 人
平成 27 年 6 月 9 日	マリンバ&打楽器演奏	110 人
平成 27 年 7 月 14 日	尺八&ギター演奏	120 人
平成 27 年 8 月 11 日	リュートの演奏	95 人
平成 27 年 9 月 8 日	クラリネット&ピアノ演奏	95 人
平成 27 年 10 月 13 日	フルート&チェロ演奏	140 人
平成 27 年 11 月 10 日	ヴァイオリン演奏	135 人
平成 27 年 12 月 8 日	フルート&ハープ演奏	125 人
平成 28 年 1 月 12 日	箏の演奏	101 人
平成 28 年 2 月 9 日	揚琴 (中国ダルシマー) 演奏	108 人
平成 28 年 3 月 8 日	ミュージカル特集 (ピアノ他)	115 人

## イ 教室事業

### (ア) スポーツ等教室

スイミングスクール、リズムエクササイズスクール、バスケットボールスクールなど、子供から高齢者まで、どなたでもご参加いただける多種多様なプログラムを提供し、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

#### リズムエクササイズ室等

対 象	種類及びコース数	回数等	受講者数
妊婦・乳幼児	マタニティエクササイズ他 6 コース	月 2 回 月 4 回	904 人
幼児・小学生	キッズバレエ・新体操他 20 コース	月 4 回	3,514 人
小学生	バスケットボール 2 コース	月 4 回	974 人
小学生・中学生	女子サッカー他 2 コース	月 4 回	474 人
成人	ウォーキングエアロ他 15 コース	月 4 回	3,154 人
成人	グループキック他	週 31 コマ	2,078 人

#### 温水プール

対 象	種類及びコース数	回数等	受講者数
幼児・児童	15 コース	月 4 回	6,223 人
小学生・中学生	夏期水泳 3 期 春季水泳 1 期	1 期 3 日間	345 人
成人・親子	12 コース	月 4 回	1,226 人
成人	シェイプアップアクア 他	週 7 コマ	325 人
成人	種目別水泳教室	週 2 コマ	141 人
シルバー	3 コース	月 4 回	596 人

#### その他

対 象	種類及びコース数	回数等	受講者数
成人	卓球技術講習会 3 期	1 期 10 回	96 人
成人	バドミントン教室 2 期	1 期 6 回	30 人
成人	太極拳教室	月 4 回	245 人
成人	はつらつ健康体操	月 3 回	299 人
成人	卓球教室	月 3 回	344 人
成人	いけばな教室 2 期	1 期 5 回	8 人
すべて	個人レッスン (プール・トレーニング)	随時	351 人

(イ) スイミングインストラクター派遣

船橋市内の小学校へ、専門のインストラクターを派遣し、水に慣れ親しんでもらい、かつより高度なレベルで実施することにより、市民の健康増進を支援し、市民の心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。

事業名	開催日	内容	受講者数
スイミング インストラクター派遣	平成 27 年 6 月 24 日 (水)～7 月 15 日(水)	近隣小学校 6 校へ 派遣 (全 10 回)	913 人

(ウ) インストラクター派遣

立地条件などから船橋アリーナへ来館できない方や、地域からのニーズにより、近隣公共施設などへ専門インストラクターを派遣し、市民の健康増進を支援し、市民の心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。 派遣先：船橋市勤労市民センター

事業名	開催日	受講者数
リズム体操	平成 27 年 11 月 6 日～12 月 25 日 (毎週金曜日・全 8 回)	172 人
ウォーキング エアロ	平成 28 年 2 月 5 日～ 3 月 25 日 (毎週金曜日・全 8 回)	127 人

(エ) 介護予防事業

要支援状態及び要介護状態となるおそれの高い 65 歳以上の方に、運動機能向上プログラム、栄養改善プログラム及び口腔衛生機能の向上プログラムの通所型介護予防事業を行うことにより、二次予防事業対象者が要介護状態又は要支援状態となることを予防し、心身の健全な持続をサポートすることを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	受講者数
介護予防事業 (第 1 期)	平成 27 年 5 月 26 日～ 8 月 18 日 (火曜日・全 12 回)	大会議室	19 人
介護予防事業 (第 2 期)	平成 27 年 6 月 23 日～ 9 月 15 日 (火曜日・全 12 回)	〃	19 人
介護予防事業 (第 3 期)	平成 27 年 8 月 25 日～11 月 10 日 (火曜日・全 12 回)	〃	20 人
介護予防事業 (第 4 期)	平成 27 年 9 月 22 日～12 月 8 日 (火曜日・全 12 回)	〃	19 人
介護予防事業 (第 5 期)	平成 27 年 11 月 24 日～平成 28 年 2 月 16 日 (火曜日・全 12 回)	〃	17 人
介護予防事業 (第 6 期)	平成 27 年 12 月 22 日～平成 28 年 3 月 15 日 (火曜日・全 12 回)	〃	12 人

ウ その他事業

(ア) 総合型地域スポーツクラブ「ならだいスポーツクラブあまなつ」支援

習志野台・松が丘・坪井地区の住民により設立された「ならだいスポーツクラブあまなつ」の安定したクラブ運営を支援するため、施設の一部及び備品等を優先的に貸出し、地域のスポーツ活動の普及を図りました。

開催日 毎月第3土曜日 他  
 会場 船橋市総合体育館 サブアリーナ、多目的室、  
 大会議室他  
 参加者数 3, 135人

(イ) 自習室無料開放・シニア無料体験ツアー

事業名	開催日	利用者数
自習室無料開放 (夏休み期間)	平成27年7月19日(日)～8月9日(日) 平成27年8月11日(火)～8月14日(金) 平成27年8月16日(日)～8月31日(月)	873人
自習室無料開放 (冬休み期間)	平成27年12月23日(水) ～平成28年1月7日(木)	130人
シニア無料体験 ツアー(体操・浴室等無料体験)	平成27年5月18日、7月20日、10月19日、 11月16日、12月21日、平成28年2月15日 (第3月曜日)	9人

(ウ) 船橋市総合体育館運営協議会の開催

船橋市体育協会加入団体、サークル登録団体及び町会・自治会の代表者計9人で組織された協議会で、体育館利用者に対するサービス向上や安全で快適な施設を確保するために、様々な審議を行いました。

事業名	開催日
総合体育館運営協議会	平成27年6月2日(火)、9月15日(火)、12月15日(火)、平成28年3月8日(火)の計4回開催

(エ) ハッピーサタデー事業

(主に第3土曜日に小・中学生対象のイベント)

主に小・中学生を対象に施設を無料開放し、水泳や卓球などのスポーツに親しんでいただくことを目的に実施しました。

事業名	開催日及び回数	内容	参加者数
ハッピーサタデー事業	毎月第3土曜日 (全12回)	温水プール、 卓球室の無料開放	637人

(オ) スポーツ及び文化の情報提供

(インターネット及び情報誌閲覧コーナー設置)

インターネットコーナー利用者数 1,074人

(2) 船橋市武道センター

① 施設管理運営事業

船橋市武道センター条例及び船橋市武道センター条例施行規則に基づき、武道その他のスポーツの活動のため、公益目的のために、施設及び設備の提供を行い、また船橋市武道センターの維持管理業務基準に従い、施設の維持管理業務を実施しました。

利用状況 開館日数350日

区分	利用件数	利用率
相撲場	703件	33.5%
第1武道場	3,090件	73.6%
第2武道場	3,208件	76.4%
第1会議室	1,422件	67.7%
第2会議室	1,327件	63.2%
第3会議室	649件	30.9%

※ 利用件数及び利用率は、収益事業分も含む

施設種別及び人数

区分	専用利用者数	個人利用者数
相撲場	1,656人	806人
第1武道場	33,952人	1,531人
第2武道場	27,362人	1,200人
第1会議室	7,330人	
第2会議室	5,355人	
第3会議室	2,935人	
計	78,590人	3,537人

② 自主事業

ア 教室事業

(ア) スポーツ教室

小学生を対象とした夏休み子供武道教室（柔道、剣道、相撲、合気道、なぎなた）、小学生以下を対象としたバレエ教室、年齢層に合わせたコースをもつ新体操教室、健康な成人を対象とした太極拳教室等、子供から高齢者までどなたでもご参加いただける多種多様なプログラムを提供し、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

教室名	対象	種類及びコース数	受講者数
夏休み武道教室	小学生	剣道他 全5コース	101人
ヨガ教室	成人	全10回 4期2コース	735人(うち1回券参加延べ615人)
ピラティス教室	成人	全10回 4期1コース	170人(うち1回券参加延べ144人)
フラダンス教室	成人	全10回 4期2コース	610人(うち1回券参加延べ528人)
健康体操教室	成人	全10回 4期1コース	71人(うち1回券参加延べ63人)
太極拳教室	成人	月4回	125人
バレエ教室	幼児	月4回 2コース	265人
〃	小学生	月4回 3コース	594人
新体操教室	幼児	月4回 1コース	146人
〃	小学生	月4回 3コース	349人

(イ) 国際交流武道体験会

主に船橋市に在住する外国人を対象に、日本の伝統文化である武道に親しみ、初歩的な技能に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。

事業名	対象	開催日	受講者数
国際交流武道体験会	市内在住の外国人の方	平成28年2月20日(土)	4人

イ その他事業

(ア) 定期利用団体登録制度による利用促進  
登録団体数 53団体

(イ) 定期利用登録団体との連携(教室の開催)  
太極拳教室・バレエ教室

(ウ) ハッピーサタデー事業

(主に第3土曜日に小・中学生対象のイベント)

主に小・中学生を対象に、武道等に親しんでいただくことを目的に実施しました。

事業名	実施日及び回数	参加者数
ハッピーサタデー事業	第3土曜日(全4回)	55人

### 3 その他の事業（各施設共通）

#### (1) 顧客満足度を高めるためのモニタリング

「意見箱」に加え、施設を利用されるお客様、あわせて自主事業教室参加のお客様にアンケートを行い、その集計結果を基にお客様の要望などを具体的に検討しました。また、様々なモニタリング手法を用いてお客様の声を細かく拾い上げ、施設やサービスの充実に努めました。

#### (2) ホームページ等による広報事業

公社が管理運営する施設の利用方法や文化・スポーツの自主事業等を、ホームページにより広く周知すると共に、施設を利用して頂いているサークルの情報や、船橋市体育協会加盟団体の情報をホームページに掲載し、活動の場を探している市民に情報提供しました。

#### (3) 市民ボランティアの活用

市民等が互いに協力し合ってスポーツ及び文化活動をサポートする機会を提供することにより、活動に対する意識を高揚させるとともに、ボランティア精神を醸成し、スポーツ及び文化振興の担い手を育成することを目的に、公社主催のイベント及び各種教室、施設維持管理をサポートいただける市民ボランティアを登録し、活躍していただきました。

活動回数 7回 総参加者数 79人（延べ）

#### (4) ポイントカード

各施設でそれぞれポイントカードを発行し、集めたポイントを施設利用券や近隣商店街とのポイント交換などにより利用促進を図り、より多くの不特定多数の利益の増進を図りました。

① 習志野台商店街と連携し、「船橋市総合体育館施設利用ポイント&回数券カード」の累積ポイントを、商店街での購買に使用できるよう習志野台商店街「J U J Uカード」へポイントを移行。

② アンデルセン公園の入場券を、「施設利用ポイント&回数券カード」の累積ポイントの交換対象とすることにより船橋市公園協会と相互に連携し、活性化を図りました。

平成28年3月31日現在登録者数

船橋市民ギャラリー船橋市茶華道センターポイントカード 265人

船橋市総合体育館施設利用ポイント&回数券カード 24,737人

船橋市武道センターポイントカード 1,899人

#### (5) 地域等との連携

近隣財団、近隣公共施設、近隣小中学校、近隣大学及び地元商店街等と連携したイベントを開催し、地域の活性化を図りました。



① 船橋市東部保健センターの健康相談開催

開催日	内容	参加者数
平成 27 年 5 月 20 日(水)	健康相談(血圧測定、腹囲測定、尿検査)	22 人
平成 27 年 9 月 16 日(水)	健康相談、栄養相談(塩分濃度測定)	20 人
平成 28 年 2 月 17 日(水)	健康相談、歯科相談	18 人

② 船橋市郷土資料館のパネル展示

事業名	開催日	内容
船橋市郷土資料館との連携による写真展	平成 27 年 10 月 1 日(木) ～10 月 31 日(土)	船橋市東部地区の風景 「船橋東部の今昔」

③ 船橋市内小学生・中学生の仕事、職業体験受入

事業名	開催期間	参加者数等
市内小中学校 職業体験等受入	平成 27 年 10 月 7 日(水)～ 平成 28 年 1 月 15 日(金)	31 人(中学校 8 校)

④ 日本大学との連携イベント

事業名	開催日	内容	参加者数
日本大学薬学部 による講演会	平成 28 年 3 月 3 日(木)	「くすりの名まえ と形、そして飲み 方・使い方」	38 人

(6) 環境対策

エコのシンボルとしてエコフラッグを館内に掲げ、「エコプレー」と「フェアプレー」を実践するとともに、「クリーン船橋ゴミゼロの日」に参加したり、エコキャップ運動に協力したりするなど、省資源、省エネルギーに取り組みました。

概要	開催日	参加者数
クリーン船橋ゴミゼロの日	平成 27 年 5 月 31 日(日)	3 人
第 35 回「船橋をきれいにする日」	平成 27 年 11 月 15 日(日)	3 人

(7) 市外近隣財団との連携

公益財団法人習志野市スポーツ振興協会、公益財団法人浦安市施設利用振興公社、公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団、公益財団法人四街

道市地域振興財団、公益財団法人市原市地域振興財団と連携し、定期的に情報交換を行い、指定管理者としての施設運営や事業等についてお互いのノウハウを活用しあい、財団運営の強化を図りました。

## 【収益事業】

### 1 船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センター・船橋市総合体育館・船橋市武道センター

#### (1) 施設管理運営事業

各施設の条例及び条例施行規則に基づき、スポーツ及び文化等の活動のため、公益目的以外のために、施設及び設備の提供を行いました。

#### 収益事業分件数

区 分	件数
船橋市民ギャラリー	8 件
船橋市茶華道センター	2 件
船橋市総合体育館	266 件
船橋市武道センター	18 件

#### (2) 施設管理運営事業（船橋市総合体育館のみ）

船橋市総合体育館条例及び条例施行規則に基づき、駐車場の提供を行いました。 年間精算台数 207,849 台

### 2 船橋市総合体育館・船橋市武道センター

#### (1) 自主事業

##### ① 自動販売機等便益事業

##### ア 自動販売機等便益事業

軽食や飲料等の自動販売機を設置し、お客様の利便性の向上を図りました。

区 分	設置台数
船橋市総合体育館	41 台
船橋市武道センター	5 台

##### イ その他収益事業（船橋市総合体育館のみ）

パネル広告設置により、収益の向上を図りました。

パネル広告設置箇所 5ヶ所

## 事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はございません。